【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】平成29年8月31日(2017.8.31)

【公開番号】特開2016-48647(P2016-48647A)
【公開日】平成28年4月7日(2016.4.7)
【年通号数】公開・登録公報2016-021
【出願番号】特願2014-173584(P2014-173584)
【国際特許分類】
Ｆ２１Ｓ　2/00　(2016.01)
Ｆ２１Ｓ　8/08　(2006.01)
Ｆ２１Ｖ　19/00　(2006.01)
Ｆ２１Ｖ　7/00　(2006.01)
Ｆ２１Ｖ　7/22　(2006.01)
Ｆ２１Ｖ　23/00　(2015.01)
Ｈ０１Ｌ　33/00　(2010.01)
Ｈ０１Ｌ　33/60　(2010.01)
Ｆ２１Ｙ　115/10　(2016.01)
【ＦＩ】
Ｆ２１Ｓ　2/00　２１１
Ｆ２１Ｓ　8/08　１２０
Ｆ２１Ｓ　2/00　２１６
Ｆ２１Ｖ　19/00　４５０
Ｆ２１Ｖ　19/00　１５０
Ｆ２１Ｖ　19/00　１７０
Ｆ２１Ｖ　7/00　５１０
Ｆ２１Ｖ　7/22　２００
Ｆ２１Ｖ　23/00　１６０
Ｈ０１Ｌ　33/00　Ｈ
Ｈ０１Ｌ　33/00　４３２
Ｆ２１Ｙ　101:02

【手続補正書】
【提出日】平成29年7月14日(2017.7.14)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
本発明に係る発光モジュールおよび照明ランプは、光源である発光素子を配置した複数の基板を備え、前記複数の前記基板は、隣接する前記基板どうしが９０度未満の中心角をなすように放射状に保持され、前記複数の前記基板の何れかにおける前記発光素子は、前記発光素子から前記発光素子の前方正面に出射される光が、前記発光素子の前方に配置された基板によって遮られる位置に配置されたものである。
【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

【特許請求の範囲】
【請求項１】
光源である発光素子を配置した複数の基板を備え、前記複数の前記基板は、隣接する前記基板どうしが９０度未満の中心角をなすように放射状に保持されるとともに、前記複数の前記基板の何れかにおける前記発光素子は、前記発光素子から前記発光素子の前方正面に出射される光が、前記発光素子の前方に配置された基板によって遮られる位置に配置されたことを特徴とする発光モジュール。
【請求項２】
前記発光素子の前方に配置された基板は、前記発光素子と対向する対向面に、前記基板の反射率よりも高い反射率を有する材料の膜が設けられたものであることを特徴とする請求項１に記載の発光モジュール。
【請求項３】
前記発光素子の前方に配置された基板は、前記発光素子と対向する対向面が白色であることを特徴とする請求項１又は２に記載の発光モジュール。
【請求項４】
前記発光素子を配置した基板は、前記発光素子を配置した配置面に、前記基板の反射率よりも高い反射率を有する材料の膜が設けられたものであることを特徴とする請求項１～３のいずれか１項に記載の発光モジュール。
【請求項５】
前記発光素子を配置した基板は、前記発光素子を配置した配置面が白色であることを特徴とする請求項１～４のいずれか１項に記載の発光モジュール。
【請求項６】
前記発光素子の前方に配置された基板において、該発光素子に対向する面の外周端に立設した拡散反射板または拡散透過板を設けたことを特徴とする請求項１～５のいずれか１項に記載の発光モジュール。
【請求項７】
請求項１～６のいずれか１項に記載の発光モジュールを使用したことを特徴とする照明ランプ。
【請求項８】
請求項７に記載され、Ｅ形口金を有する照明ランプと、
前記Ｅ形口金を取り付けて前記照明ランプを固定するとともに、前記Ｅ形口金から前記照明ランプに給電するＥ形ソケットと、
前記Ｅ形ソケットに電気接続された支柱内電線と、
前記支柱内電線に直流電力を給電する直流電源と、
前記直流電源を配置する電源配置部を下部に、前記Ｅ形ソケットを配置するソケット配置部を上部に備え、前記支柱内電線を内部に収納した支柱と、
を備えたことを特徴とする街路灯。